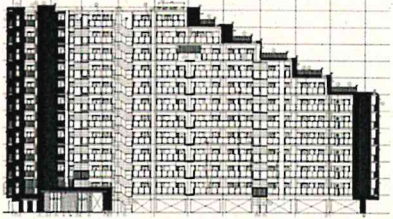
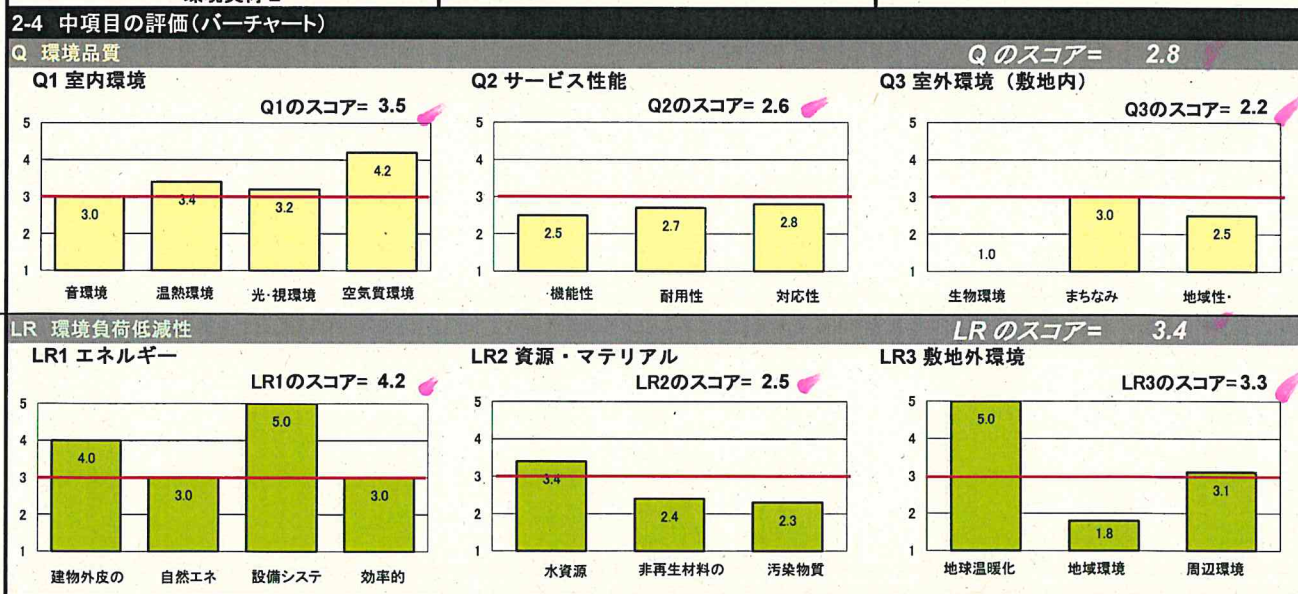
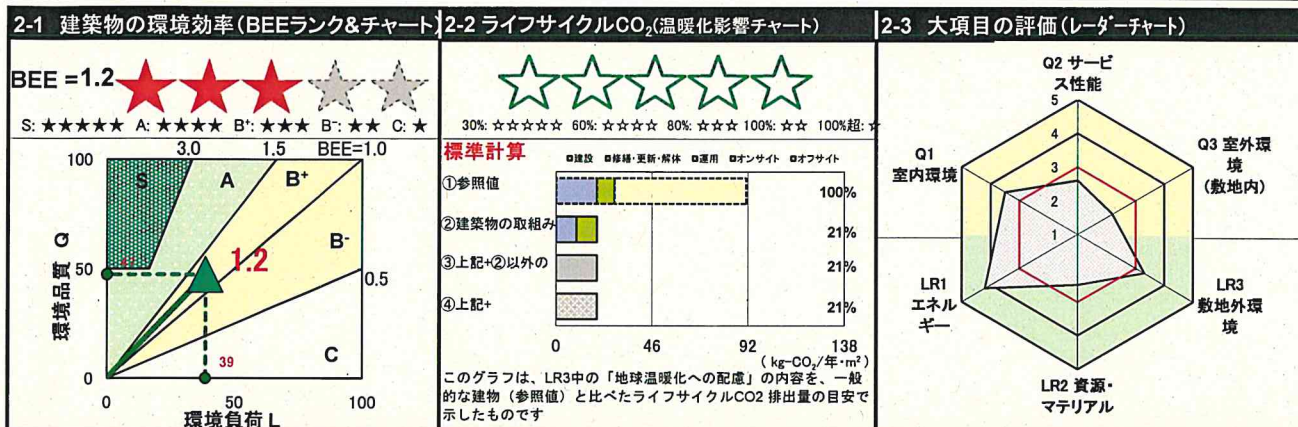


CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v4.02)

1-1 建物概要			1-2 外観	
建物名称	(仮称)ファースト井尻 新築工事	階数		
建設地	福岡県福岡市南区井尻二丁目33-3他14筆	構造		
用途地域	第1種住居地域、第2種住居地域	平均居住人員		
地域区分	7地域	年間使用時間		
建物用途	集合住宅	評価の段階		
竣工年	2024年6月 予定	評価の実施日	2022年10月28日 (株)KTプランニング 確認日 2022年10月28日 確認者	
敷地面積	4,145 m ²	作成者		
建築面積	1,442 m ²	確認日		
延床面積	10,026 m ²	確認者		



3 設計上の配慮事項		
総合 F☆☆☆☆の建材の採用や品確法における断熱等性能等級4を満たす等、環境に配慮した設計になるように努めた。		その他
Q1 室内環境 化学汚染物質による空気質汚染を回避するための対策として、F☆☆☆☆、VOC放散量が少ない建材を全面的に採用。	Q2 サービス性能 耐用年数を考慮し、住宅の品質確保の促進に関する法律におけるコンクリートの評価方法基準が等級2相当になるように努めた。	Q3 室外環境(敷地内) 周辺のまちなみや風景にバランスよく調和させるように努めた。
LR1 エネルギー 品確法における断熱等性能等級が等級4相当になるように努めた。	LR2 資源・マテリアル 節水型便器を採用した。	LR3 敷地外環境 全住戸分の駐車スペースを確保した。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される